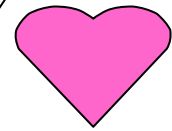


実践例

1

なかよしタイム(1日目)

【 時数…学活 1/3 音楽 1/3 生活 2/3 】



なかよしタイム

ねらい

- 仲のよい友達と過ごして安心したり、新しい友達と一緒に歌やゲームを楽しみながら仲よくなったりする。
- 担任や担任以外の先生と一緒に楽しむ中で、先生が安心できる存在であることを知る。
- トイレの使い方や場所をみんなで共有する。

事前準備

- ・子ども達が卒園前に親しんでいた手遊びや歌・ゲームなどを各園に聞いておき、子どもたちが親しみや安心感をもって参加できるようにする。

準備物

- ・各園で親しんでいた歌やゲームなどの音源
- ・ピアノやキーボード

活動の流れ

1. あいさつ
 - ・元気よくあいさつをする
 - ・元気調べ(健康観察)をする
2. 手遊び
 - ・「おちたおちた」
3. 先生の紹介(1年団)
 - ・1年1組・2組担任
 - ・1年支援学級担任
 - ・1年支援員
4. 歌 『せんせいとおともたち』
『ちょうちょ』
『さんぽ』
5. ゲーム『じゃんけん列車』
6. トイレの使い方
(手遊び:5本指の拍手)
 - ・大型絵本
「がっこうでトイレにいけるかな」
 - ・実際にトイレに行ってみる。
 - 学年トイレ
 - 体育館トイレ
 - 外トイレ 等

教師の関わり

- 朝のあいさつをしたり、あいさつの歌を歌ったりして、笑顔でスタートができるようにする。
- それぞれの園で親しんでいた手遊びを入れる。
- リラックスして楽しめるように、活動的なものやゲーム性のあるものにするのもよい。(雰囲気を見て選択する)
- 各先生の自己紹介では、好きな食べ物や色等、子ども同士の自己紹介につなげていけるような内容にするとよい。
- 先生と歌いながら握手をして、親しみがもてるようにする。(握手をしたくない子には無理にさせないようにする)
- 季節の歌や園で親しんだ歌を歌う。
『さんぽ』等は、歩きながら体を動かしながら歌うのもよい。
- 教師も参加し、消極的な子どもに声をかけてみんなが楽しめるように配慮する。
- ゲーム後でも集中して聞けるように、読む前に手遊びなどをして落ち着いた雰囲気をつくとよい。
- 大型絵本や紙芝居などを利用して、トイレ(和式・洋式)の使い方を共通理解する。
- 小グループに分かれ、実際によく使うと思われるトイレに行き確認する。
- 一日入学や交流の中で、学校のトイレを使ったことのある子どもがいたら、話を聞いたり紹介したりする。

実践例

2

【生活科】大単元「がっこう だいすき」(30 時間)
 小単元「2ねんせいと がっこうを たんけんしよう」(3時間)
 【 生活科 1 +2/3 時間+合科的扱い 1+1/3 時間 】



いきいきタイム

実践のポイント

新入児の学校生活への円滑な接続を図るため、生活科「がっこうだいすき」を中核とした合科的な学習を進める。幼児期の遊びや生活の経験を踏まえ、児童の思いや願いから活動を組織しその実現に向けた活動にストーリー性をもたせ、ゆったりとした時間の中で進める。また、活動を通して、2年生も自分の成長に気付いたり、思いやりの気持ちを高めたりすることができるようにする。

ねらい

○2年生と一緒に楽しく学校を回り、学校の施設や自然、いろいろな仕事をしている人がいることに気付くことができるようにする。

○学級活動 なかよしタイム 1 時間
 ○生活「2ねんせいと がっこうを たんけんしよう」
 1時間+2/3 時間
 ○国語「みつけたよ」1/3 時間

主な学習活動等

教師のかかわり

1 なかよしタイム「2年生となかよくなるう」(1 時間目)

○2年生と楽しく過ごし、安心して学校探検に出発できるようにする。
 ○2年生から学校のいくつかの場所や人を選んでもらい、クイズで紹介してもらう。(事前に、どの場所がいいか誰を選ぶか2年生に話し合っ決めてもらう。)

- (1) かもつれっしやをしたり、校歌を歌ったりする。
- (2) 学校探検に行くペアやグループでよろしくね
- (3) 2年生からのクイズ

学校にはまだ知らない人や場所があることに気づき、2年生と探検に行ってみたい思いをもてるようにする。

○前日に作成した「よろしくね」のカードを活用し、2年生に自己紹介するようにする。
 ○当日は協力体制を整えてから実施する。

事前に学校探検の活動のねらいや 1 年生への関わり方、日時について全教職員に説明し理解を図り、在校生にも学校探検のことを知ってもらう。

2 生活「2 ねんせいとがっこうたんけん」(1 時間+1/3 時間)

- (1) 自分の行ってみたい場所や、会ってみたい人を2年生に伝える。

○授業を行っている教室にも自由に入出入りできるようにする。

間近で上級生の姿を見ることができるようにする。

- (2) 2年生と学校探検に行く。

その後 1 年生がまだ知らない、興味のもちそうな場所に行き、学校に対する興味・関心を広げることができるよう 2 年生と事前に打ち合わせをしておく。

○まずは、1 年生が行ってみたい場所や、会ってみたい人の所に行くようにする。
 ○事前に2年生に学校探検のマナーについて話し合ってもらい、1 年生に伝えることができるようにする。

(3) 学校探検のゴールを図書室にする。

ゴールしたペアから好きな本を選び、一緒に読む。

生活「みつけたことやきづいたことをしょうかいしよう」(1/3 時間)

3

国語「みつけたよ」(1/3 時間)

・学校探検で発見した場所や人、もの、ことについて紹介する。

休み時間に、2年生と一緒に本を読んだり、運動場で遊んだり
したい児童がいれば、できるようにする。

○図書室をゴールにすることで、戻ってくる時間に差があっても、1年生が好きな本を2年生と一緒に読みながら過ごすことができるようにする。

○ペアが2組集まって、見つけたことや気付いたこと交流する。交流が終われば別のペアを見つけ、新たな4人で交流する。

○話をするのが楽しい、話してよかったと思うことができるよう、それぞれの児童の実態に合った評価や助言をする。